



# よう太のワーク「ドクターイエロー」

## 新幹線の安全を支える ドクターイエロー

JR西日本は27日、東海道・山陽新幹線を走りながら線路や電気、通信機器の点検を行う検査車両「ドクターイエロー」の走行中の車内を報道陣に初めて公開した。3月に迎える山陽新幹線の全線開業40周年記念の一環。

検査車両はJR西日本と東海が1編成ずつ所有し、東京―博多間を約10日に1回往復。正式名称は「新幹線電気軌道総合試験車」だが、黄色い車体からドクターイエローの愛称で親しまれている。

700系をベースにした7両編成。車内にはパンタグラフ（集電装置）の状態を間近で見られる専用の天井窓が2カ所あるほか、架線の摩耗具合や線路のゆがみといった



## 走行中の車内初公開



走行しながら測定したデータを確認する検査員

ドクターイエローのデータは非公開。「見かけると幸せになれる」ともいわれ、停車駅では情報を聞きつけた親子連れらが到着を待ちわびた。

山陽新幹線は1972年3月に新大阪―岡山間が開業。75年に岡山―博多間が開通し、全線（営業距離約620キロ）が完了した。（伊丹友香）

岡山駅に停車したドクターイエロー

測定データをリアルタイムに表示するモニターが並び、検査員が波形や数値に異常がないかを絶えず見守っている。

新幹線管理本部施設課の田原興太課長代理は「故障が起る前にメンテナンスができるようデータを蓄積するのがドクターイエローの役目。新幹線の安全を陰で支える車両があることを知ってもらえれば」と話した。

／掲載日：2015年1月28日／紙面：山陽新聞朝刊／掲載：29ページ

●記事からさがそう。

①初めの段落から、5W (When「いつ」 Where「どこで」 Who「だれが」 What「なにを」 Why「なぜ」)・1H (How「どのように」) のうちの5Wをさがそう。

ア、だれ（どこ）が（公開したの）？ 【 \_\_\_\_\_ 】

イ、いつ（公開したの）？ 【 \_\_\_\_\_ 】

ウ、なにを（公開したの）？ 【 \_\_\_\_\_ (名前) \_\_\_\_\_ 】

エ、だれに（公開したの）？ 【 \_\_\_\_\_ 】

オ、なぜ（公開したの）？  
【 \_\_\_\_\_ 】

②「ドクターイエロー」とはどんな車両？  
【 \_\_\_\_\_ 】

③「ドクターイエロー」とよばれる理由は？  
【 検査車両が \_\_\_\_\_ 】

※正式名称は「しんかんせん でんききどうそうごうしけんしゃ新幹線電気軌道総合試験車」です。

